

マネロン・金融犯罪対策への取組強化について



令和8年9月吉日

いび川農業協同組合

代表理事組合長 林 正明

近年、特殊詐欺やSNS型投資詐欺、ロマンス詐欺をはじめとする金融犯罪は巧妙化・多様化しており、お客様が被害に遭う事例が後を絶ちません。また、マネー・ローンダリングやテロ資金供与対策についても、金融機関に求められる役割は年々高まっています。

こうした状況のなか、JAバンクでは、お客様の大切な財産を守り、地域社会からの信頼に答え続けるため、全国のJA・信連・農林中央金庫が一体となって金融犯罪対策の強化に取り組んでいます。

当組合においても、地域の皆様に信頼される金融機関として、金融犯罪の未然防止に努めるとともに、関係法令やガイドラインに基づいた適切な対応を進めてまいります。

そのため、お取引の目的や資金の用途などについて確認させていただく場合や、ご本人確認書類の提示などをお願いする場合がございます。これらは、お客様の大切な財産を金融犯罪から守るための重要な取組みですので、ご理解とご協力をお願いいたします。

私をはじめとする経営陣が先頭に立ち、全職員が同じ目的意思を持って取組むことで、組合員・利用者の方に安心してご利用いただけるよう取り組んでまいります。

【 2026 年 6 月 15（月）詐欺防止被害撲滅へ支店で呼びかけ ※久瀬支店 】

